

2017年春の年会における企画セッションについて

木村 敦 (JAEA)

2017年の春の年会の企画セッションにつきまして、ご意見・ご提案をお伺いするとともに、方針を決定すべく審議をお願いいたします。

1) 実施の有無につきまして

実施します。 実施しません。

2) 実施する場合の現在あがっている提案

提案1 炉物理部会とベンチマークのテーマで共催する。

炉物理部会側は「国産コードシステム開発の動向と今後の展望」というタイトルで

- ・ OECD/NEA のベンチマーク
 - ・ JENDL 委員会のリアクタ積分 WG の軽水炉ベンチマーク
 - ・ FRENDY と組み合わせる VACANCE システム
- を実施する計画。

核データ部会側のテーマを選定する必要がありますので、この提案に乗る場合はテーマをご提案ください。

その他提案がありましたら、よろしくお願ひいたします。

(参考) 過去の提案

- ImPACT プロジェクトにおける核データ研究の進展
 - ・ 理研におけるデータ測定・解析
 - ・ 理論的アプローチ
- 中高エネルギー核データ測定の現状
 - ・ 阪大 RCNP を利用した核データ測定
 - ・ J-PARC TEF-T 多目的ビームラインについて
 - ・ HIMAC での重イオン入射中性子二重微分断面積測定
 - ・ 理研リングサイクロトロンでの原子核、核データ測定プログラム

【参考】最近の核データ部会主催・共催の企画セッション

2016年（秋）「原子炉・加速器施設の廃止措置と放射化核データライブラリの現状」
核データ部会、炉物理部会、加速器・ビーム科学部会、
「シグマ」特別専門委員会共催

2016年（春）「ミューオンの物質内輸送とその学際的応用」
核データ部会、「シグマ」特別委員会共催

2015年（秋）「炉物理・核データ分野の若手からのチャレンジ・提言」
炉物理部会、核データ部会、YGN合同セッション

「シグマ特別専門委員会活動報告と核データ研究の将来展望」
「シグマ」特別専門委員会[核データ部会共催]

2015年（春）「研究炉や臨界実験装置の将来計画と今後のあり方」
炉物理部会、核データ部会、「シグマ」特別委員会合同

2014年（秋）「核データ分野における大型研究開発プロジェクトの現状と展望」
核データ部会、「シグマ」特別委員会合同

2014年（春）「熱中性子散乱則データのこれまでとこれから」
核データ部会、炉物理部会合同

2013年（秋）「『シグマ』特別専門委員会活動報告と核データの新規ニーズ開拓」
「炉物理・遮蔽分野における安全解析コード開発戦略」
放射線工学部会セッション（炉物理・核データ共催）

2013年（春）「シグマ委員会創立50周年をむかえて」
「シグマ」特別委員会、核データ部会合同